

西郷参議殿
 山田参議殿
 松方参議殿
 大山参議殿
 川村参議殿
 福西参議殿
 伴木参議殿

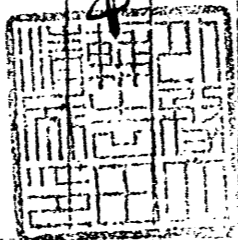
趙康

琉球人之事動、聞し、在法、北、京、板、本、全、程、
 公使、少、別、裁、一、道、中、少、以、一、道、字、字、通、
 及、道、遠、也、

明治十年六月八日

外務省代印

外務大臣輔吉田茂



太政大臣三條實美

在共商接奉公使檄案伝分ニテ一号ヲ可

有為不川使領事ハ接奉シ檄案伝分ニ在上海英
 商「クライヤット」ナル者ハ曾根海軍大尉也ハ風説書
 一披覽スルニ其間人取立シ以テ稍愛スヘキハ似タリト雖
 亦「傷述」スルニ其指針為棒モノト全ク臆測ハ係ハ事多ク
 之ヲ却テ彼ニ何等ノ人物タル歟又何等ノ目的アリテ斯ル
 及間者流一般ハ口喙ヲ逞フスル歟ト驚ク新スルハ外可ク諸
 山種ノ人物ハ概知ハリ況シ官名ハ係ラスハ其「指針」モノト
 看取ハ當方ニ折算ナク其似ハ「官」字ヲ「事」才「一」層探
 索人頼リ為ス共ナキニモ外ラス其「言」ハ「荒」唐可憐ナルヲ
 以テ具申ス致儀ハ其「既」ハ「四」ト「マ」ン」氏ハ「抑」係「多」リ
 或恩休ハ其「中」モ「々」トシ「矢」依「持」友「々」若「子」ハ「私」傳「ヲ」信「与」シ
 「使」ト「居」ル「為」ル「毎」月「數」回「ハ」其「概」中「既」レ「ト」レ「信」ヲ「措」

ト

ク一十者中、一はモハヤあまの御魂セト申す程、
レ去冬、琉球一件、就テハ殊々奇事ノ風説リ被レ
ハ今古有ル唐總督曾國望ハ取リ愛シ琉球漢民ノ
琉球ニ赴キト云ヒ、今又取リ被レ、
使黎唐曾國望、琉球漢民ノ細圖トシ、
ル港灣ヲ揚メシテ、送城タルハ曾國望ノ船、
戰力多シ、場不リ研究シテ、物奏セリト云ヒ、
唐兵ノ一員曾國望ノ姪ナル者、
云ヒ又去ル某日(清曆三月十号)琉人四若着来シ、
可松跡ハ本人ノ呼名リ、
去ノ跡漏ナリレリ

尤モ當表、琉人数各潜伏居、
お出シ凡況、
支那人總取締喬文彬、
辰ノ慶隆棧、
在り

東猪市、
大概十二三人、
内

毛氏 第一大員、
楊氏 第二大員、
此二人、
二月、
輪流

輪流

住し而ノ清糖リ用ユ

清曆三月十四日二人出都南下四月十日新来ハ者ナシ前文

知ルハレ河処ヨリ来リ何所ニ去ルハ再問ノ上申出ツレ

清國衙門ノ出入ノ様子ナレ又清國官吏ト来往ノ模様ナレ

衆人ノ指目スル所ミテ日本廢琉事件ニ従リ中國ノ歎願ノ

為ノ来レルナラント渠等ニ三月内ニ三四モ外出スルアレハ大抵

市中ノ散歩ト見一速カニ帰来ん

萬事秘意ヲ主義トス

現ニ慶隆棧内最後ノ第三團ヲ借ル居任ス第三團第二團

人ノ旅
店トス

此第三團内南唐ニ間世房三間ハ琉人ノ常任所トス東西

房ニ居人ナレ而ノ外人ノ出入ヲ峻拒レ棧内ノ雇人ト雖凡出入

スルヲ許サズ

四川省ノ清人二人ノ雇ニ日用ノ事ヲ辨セシム此二人ノ食物ヲ要
スル外ハ常ニ出ダ来ルナラナレ

以上喬文彬ノ届ハ大抵實事ナルヘレ將ヲ渠等別ニ南事ヲ經

營スルニ疎ナキ上ニ衆人ノ指目スル團ヲ復琉歎願ノ爲メ未雇

ル者タルヘキニ似タリ琉人身上ニナリテ考レハハ歎願ヲ爲ス人情

自然ノ性ニ出ル事勿論ナリ只毛揚ニ氏カ支那衙門ノ出入ス

ル様子ナリ又支那友交トモ往来スル事無キハ精賣ムヘレ或ハ歎

願者トシ上呈シテ氣ハ清廷ニ指令ヲ待ツ者ト爲スマニニ

ケ月毎ニ輪流来住シテ互ニ声息氣脈ヲ通シ居ルハ何等ノ因

ニ生スル歎尤モ現下福建ニ在ル琉球館ニ琉人三十名アリ内ニ

古ハ女子十人由山等ノ事ニ支那政府ニ發給シ御居ル者ナル

歎哉ハ本國有志者ト陰ニ通シ居リテ其資ニ頼リ生活スルカ

ハ未詳ナレ而昨ト去年當館臨時報告分二十回(三月六日)並ニ

昨年の月日一り田辺代理公使撤去分ニテ等々見たり
る

左慶隆様ニ今暫ク喬文彬ヲ潜居ルニテ琉人ノ拳動リ
由様ニテナリ

曾テ氏恩佐ノ報告ニ当地ニアル琉人等去冬清曆十二月四日
總理衙門ニ於テ大臣等ニ謁シ懇ク歎願シ末大臣等々今
暫ク以様ヲ待テテ中國ニ琉リ復スルノ志ヲ忘レテ備等々本國ノ諸
民ニ以テ告ケヨト云々一タリト聞知あり然レ恐ク虚構ノ説ト
モ存

琉球士族中黑白ニ黨ノ説ニ尚恭ノ叔伊江王子支那ノ朕
走等ノ事ニ曾テ申報新聞ニ記載有之(光緒八年^年六月
十六日出版)ニ説ニ確否未審ナリ然レ暫ク右ノ實況ニ着目ス
時ニ現下福州ノ琉球館ニ在ル者ノ中ニ漢王子交リ居リ當表居

苗ノ毛揚ニ氏英ニ本國ノ餘黨ト云脈ヲ通居ル事故ト云
察ノ將々毎度京報ニ出テ琉球僑民ナル者モ其實ニ伊等
通信ノ密使タルモ不可測ナリ且等々津縣縣一馬ト云云
イリテ其密使ヲ得ルニ難カラズ一キ致ト存

十三年五月五日

根本武揚

再取目下米公使ニ上海ニ未々物系ト云云佛公使ニ多分二三週
間ニ太平洋洋郵船便ニテ物系ト云云由中及英代理公
使「ダロブル」氏ニ齒病療治ノ爲メ上海ノ前日出立ス

外務省上申琉球之
之奉勅関スル在清
西復奉公使報告
供高覧以也

六月十日 内閣書記官

太政大臣殿

左大臣殿

大木希儀殿

山縣希儀殿

西川希儀殿

山田希儀殿

大山希儀殿

西授本公使報告
供高覽以也

六月十日 内閣書記

太政大臣殿

左大臣殿

大木参議殿

山縣参議殿

西川参議殿

山田参議殿

大山参議殿

川村参議殿

福岡参議殿